

資料 4

アジア太平洋障害者の十年について

1. アジア太平洋障害者の十年とは

1993（平成5）年から2002（平成14）年までを期間とするE S C A P域内各国による国際的障害者施策推進運動であり、1992（平成4）年4月にE S C A P総会で決議（日本、中国等33か国による共同提案）。

2. これまでの経緯

- ・ 1992（平成4）年12月、北京における「アジア太平洋障害者の十年開始会議」において「アジア太平洋障害者の十年行動課題」を採択。
同行動課題：国内調整、立法、情報、啓発広報、施設の整備及びコミュニケーション、教育、訓練及び雇用、障害の予防、リハビリテーション・サービス、介助機器、自助努力、地域協力
- ・ 中間に当たる1997（平成9）年、ソウルにおいて高級事務レベル会議を開催し、「アジア太平洋障害者の十年の後半へのソウル提言」を採択。
- ・ 1998（平成10）年総会決議により、最終年である2002（平成14）年に「十年」の評価と今後の活動について議論する会議（「当該会議」）の開催に向けて努力することを決定。
- ・ 2001（平成13）年4月開催の第57回E S C A P総会における我が国政府首席代表演説で、当該会議の我が国（滋賀県）誘致を提案。
- ・ 2001（平成13）年12月のE S C A P「農村・都市における貧困緩和のための経済社会措置委員会」で我が国開催を内定。
- ・ 2002（平成14）年5月の第58回E S C A P総会で当該会議を10月25日（金）から28日（月）の間滋賀県大津市で開催する決議が採択された。

3. 最終年（2002年）に我が国で開催予定の国際会議

①政府間会合

- ・「アジア太平洋障害者の十年」最終年ハイレベル政府間会合
期 間：2002（平成14）年10月25日（金）～28日（月）
開催地：滋賀県大津市
参加者：E S C A P加盟国・地域の政府関係者、国連機関、N G O等から約250人（E S C A P事務局見込み）

②最終年記念フォーラム

- ・ 第6回D P I（Disabled Peoples' International）世界会議札幌大会
期 間：2002（平成14）年10月15日（火）～18日（金）
開催地：北海道立総合体育センター（きたえーる、北海道札幌市）
参加者：国内外から約2,000人
- ・ R I（Rehabilitation International）アジア太平洋地域会議
・ アジア太平洋障害者の十年推進N G Oキャンペーン会議
期 間：2002（平成14）年10月21日（月）～23日（水）
開催地：国連・障害者の十年記念施設（ビッグI、大阪府堺市）
参加者：国内外から約1,000人

第58回E S C A P総会における「アジア太平洋障害者の十年」 最終年ハイレベル政府間会合の日本（滋賀県大津市）開催決定について

1. 5月16日（木）から22日（水）までバンコクのE S C A P国連会議場で開催された国連アジア太平洋経済社会委員会（E S C A P）第58回総会において、我が国の主唱により「アジア太平洋障害者の十年」をもう10年延長するとともに「十年」の達成状況を評価し「十年」終了後の行動の枠組みを決める最終年ハイレベル政府間会合を、本年10月25日（金）から28日（月）の間滋賀県大津市にて開催する決議^(*)が採択された。

（注）「21世紀におけるアジア太平洋地域の障害者のための統合的で、バリアフリーな、且つ権利に基づく社会の促進」（仮訳）に関する決議

2. 同会合はE S C A Pの主催の下に、加盟61か国／地域の代表者が出席して開催されるものであり、我が国においては、内閣府が滋賀県、大津市と協力・連携してホストする。

3. 「アジア太平洋障害者の十年」は、「国連障害者の十年」（1983～1992）が障害者への認識を高め、E S C A P域内での障害者施策が進展したもの、なお立ち遅れている当該地域の障害者施策の水準向上を目指すため、1992年E S C A P第48回総会において、我が国及び中国が主唱して決議・採択されたものである。

4. 1998年の第54回総会において、2002年末までにハイレベルの地域会議を開催するよう努力することが決定されたことを受け、2001年4月の第57回総会において、同「十年」提案国である我が国の政府代表が本邦誘致を表明していた。

5. なお、同会合の開催準備は、本年10月に札幌市及び大阪府において開催予定のN G O等による「アジア太平洋障害者の十年」最終年記念フォーラムとの連携を視野に入れて進めることとしている。

6. 会合概要

- ①主催者：E S C A P
- ②目的：「アジア太平洋障害者の十年」行動計画の各国実施状況の報告及び評価並びに同「十年」の次の政策的枠組みの検討
- ③開催日：2002（平成14）年10月25日（金）から28日（月）
- ④開催地：滋賀県大津市
- ⑤参加者：E S C A P加盟61か国・地域の閣僚級から本省局長級の政府関係者、国連機関、N G O等から約250名（E S C A P事務局見込み）